

番号 16

事故種別 波及事故

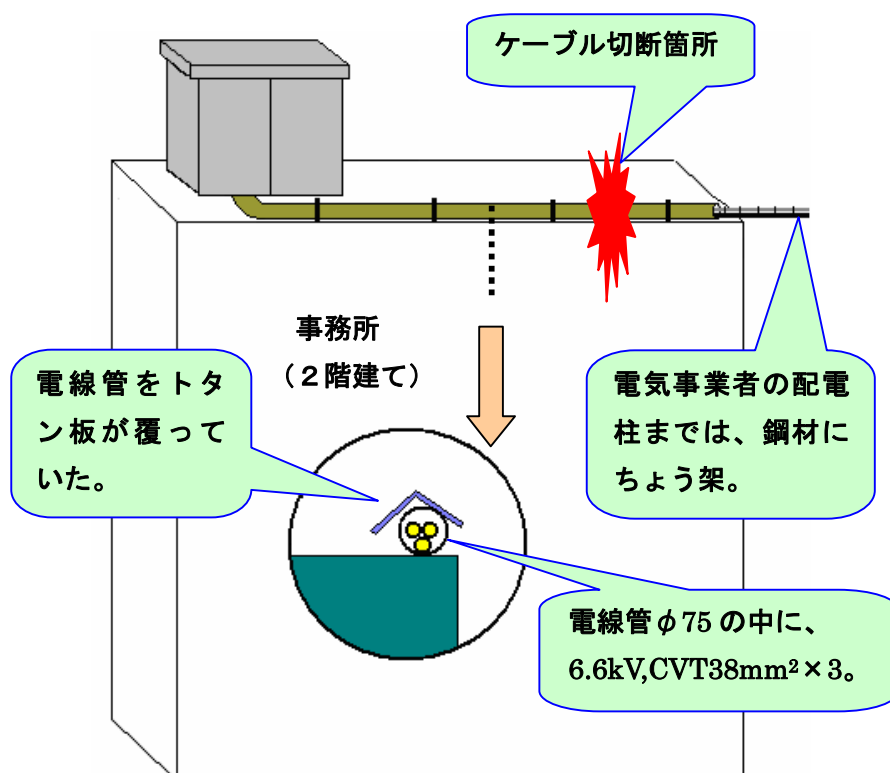
事故発生 事業所の概要	受電電圧 6.6kV 契約電力 90kW 業種 販売、修理 主任技術者選任形態 外部委託（管理技術者）
----------------	---

(事故の概要)

事故発生日時 夏 10時頃、天候 晴  
事故発生電気工作物 高圧引込ケーブル（出向）  
使用電圧 6.6kV  
供給支障電力及び時間 1, 329kW、14分  
原因 公衆の過失

(事故の状況)

- ・ 被害者がトタン屋根修理のため、金属用カッターでトタンを切断したところ、誤って高圧引込ケーブル（出向）を同時に切断し、波及した。
- ・ 当該修理工事にあたり、主任技術者への連絡はなかった。



(再発防止対策)

- ・ 建物改修工事時における主任技術者への連絡の徹底
- ・ 高圧ケーブル注意の表示を貼付

番号 17

事故種別 波及事故

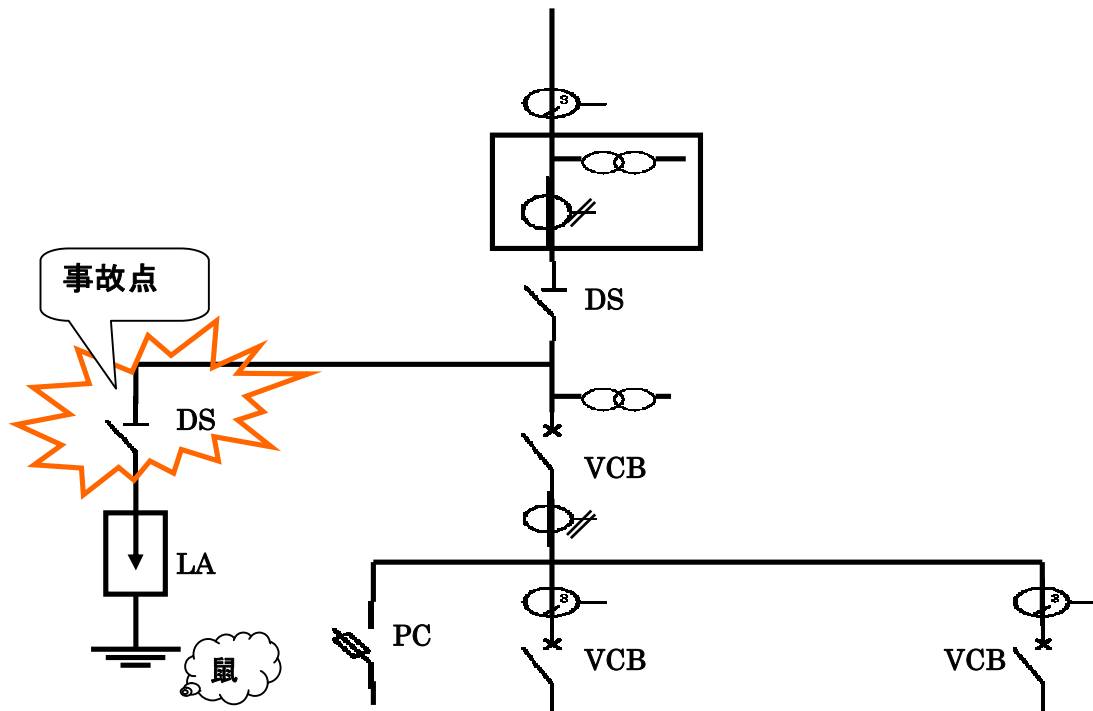
事故発生	受電電圧 6.6kV 契約電力 1,000kW
事業所の概要	業種 製造業 主任技術者選任形態 外部委託（保安法人）

(事故の概要)

事故発生日時 夏 19時頃、天候 雨  
事故発生電気工作物 避雷器用高圧断路器  
使用電圧 6.6kV  
供給支障電力及び時間 1,780kW、1時間7分  
原因 鳥獣接触

(事故の状況)

- ・ 電気室内に鼠が侵入し、避雷器用断路器に接触、地絡事故が発生し、波及した。  
(ネズミの毛及び床面にネズミの死骸を発見)



(再発防止対策)

- ・ 小動物侵入防止対策を実施

番号 18

事故種別 波及事故

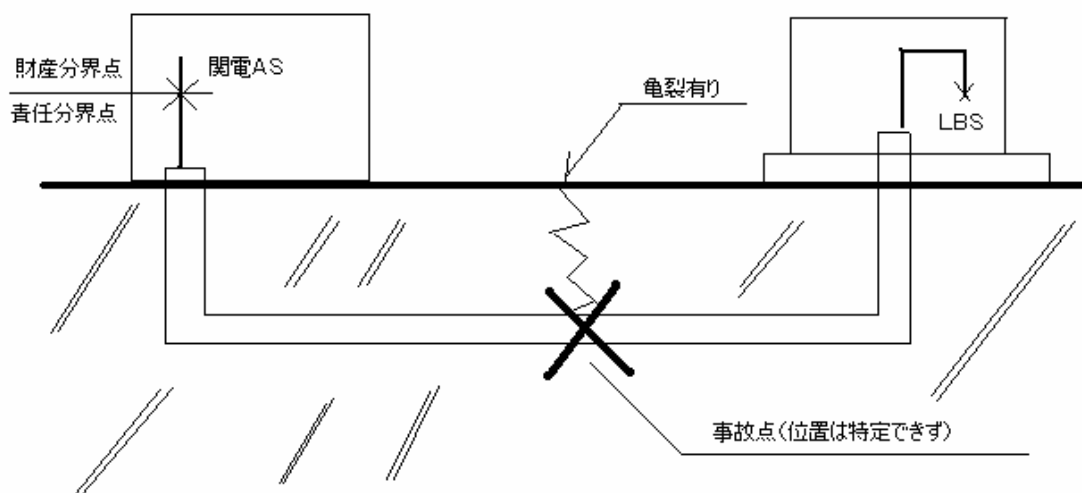
事故発生	受電電圧 6.6kV 契約電力 105kW
事業所の概要	業種 事務所・ビル 主任技術者選任形態 外部委託（保安法人）

(事故の概要)

事故発生日時 夏 3時45分頃  
事故発生電気工作物 高圧引込ケーブル（出向）  
使用電圧 6.6kV  
供給支障電力及び時間 988kW、1時間29分  
原因 保守不備

(事故の状況)

- ・ 高圧引込ケーブル（出向）が経年劣化により絶縁不良となり波及事故に至った。
- ・ 地盤沈下のために埋設されたケーブルに対して無理な応力がかかったことにより、ケーブル内部にて地絡に至ったものと推定される。



(再発防止対策)

- ・ 更新推奨年を経過している機器について予算の検討を行い、主任技術者の助言に基づき優先度の高いものから改修計画を立案
- ・ 担当者の認識不足から事故が発生したため、保安教育を実施し電気保安に関する意識の改善を図る

番 号 19

事故種別 波及事故

事故発生	受電電圧 6.6kV、契約電力 164kW
事業所の概要	業 種 テナントビル 主任技術者選任形態 外部委託（保安法人）

(事故の概要)

事故発生日時 夏 4時30分頃、天候 晴れ

事故発生電気工作物 高圧受電用遮断器

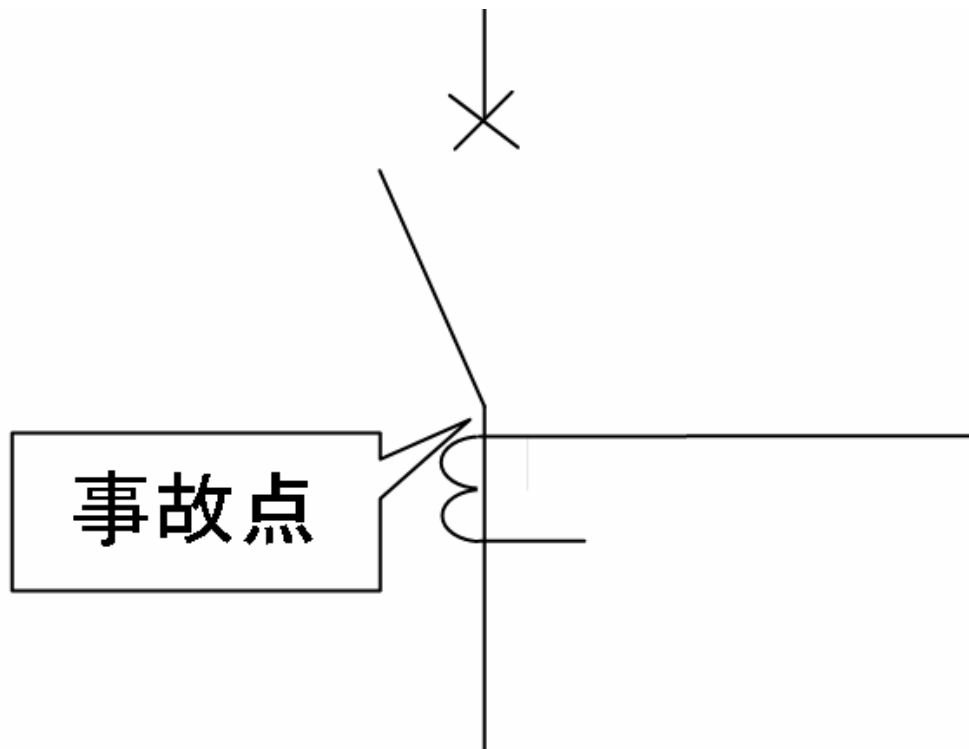
使用電圧 6.6kV

供給支障電力及び時間 200kW、2時間12分

原 因 保守不備

(事故の状況)

- ・ 高圧受電用遮断器が経年劣化のため、二次側で短絡焼損し波及事故となった。  
(保護範囲外)



(再発防止対策)

- ・ 更新推奨時期を経過している高圧機器の取替
- ・ 3年に1回は停電による定期検査を実施 等

番号 20

事故種別 波及事故

事故発生	受電電圧 6.6kV 契約電力 81kW
事業所の概要	業種 製造業 主任技術者選任形態 外部委託（保安法人）

(事故の概要)

事故発生日時 夏 21時15分頃 天候 雷雨

事故発生電気工作物 高圧気中開閉器

使用電圧 6.6kV

供給支障電力及び時間 738kW、1時間48分

原因 自然現象（雷）

(事故の状況)

- ・ 構内第1柱上の高圧気中開閉器に雷が直撃し波及事故に至った。
- ・ 保護継電器も雷により焼損したため動作しなかった。

